

全国数学教育学会 第61回研究発表会 プログラム 於: 関東学院大学 金沢八景キャンパス 日時: 令和6年12月14日(土)・15日(日)

<第1日> 12月14日(土)

9:30~11:30 若手研究支援委員会企画(205講義室)  
研究の進め方講習会: 数学教育研究の魅力

12:00~13:00 受付

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。

①数学教育学論 ②認知・理解・思考 ③カリキュラム ④表現, 説明と証明, コミュニケーション ⑤内容論・教材論(数領域) ⑥内容論・教材論(図形領域) ⑦学習指導方法論(テクノロジー等の活用含む) ⑧教師教育 ⑨その他

		A会場(201講義室)	B会場(202講義室)	C会場(204講義室)	D会場(205講義室)	E会場(206講義室)
(座長)		二宮裕之	近藤裕	服部裕一郎	影山和也	山田篤史
1	13:00	A-1 ⑨ 河村真由美(大分大学教育学部/広島大学大学院教育学研究科)  数学教師のアイデンティティと授業の関係に関する研究	B-1 ② 中尾真也(関西福祉科学大学)・岡崎正和(岡山大学)  算数・数学教育における振り返りによる専有過程の吟味: 単元を通した振り返りの視点から	C-1 ⑦ 中西隆(元広島大学院生)・馬場卓也(広島大学)  探究的な学習における科学のナラティブについて: 事例「デジタル地図に発し, 古代の〈位置付ける〉活動へ」	D-1 ③ 大島慧(広島大学大学院人間社会科学研究科)  Developing a Framework for Curricular Coherence: Insights from a Systematic Review	E-1 ⑦ 習田環(広島大学大学院)  生徒が数学的な見方・考え方を意識的に働かせることを促す指導法: 中学校第2学年における合同の証明の授業の調査を通して
2	13:25					
2	13:30	A-2 ⑧ 河村真由美(大分大学教育学部/広島大学大学院教育学研究科)・八島恵美(広島女学院大学)・栗谷好子(群馬大学)  初任の数学科教師教育者のセルフスタディ: 「数学科授業論」を対象とした事例研究	B-2 ④ 酒井道太(兵庫教育大学大学院連合学校教育研究科院生)・岡崎正和(岡山大学)  小学2年児童の他者意識による説明の記述の変容: 順序数と集合数の問題における説明に焦点をあてて	C-2 ⑦ 土井大輝(兵庫教育大学大学院生)・加藤久恵(兵庫教育大学大学院)  変数の理解を深める中学校数学科の授業づくりに関する研究: 記号論的連鎖と具象化による分析を通して	D-2 ③ アヌニワッタ タナチャット(広島大学)  Comparative Study of Thailand's Intended Statistics Curriculum	E-2 ① 樺澤菜宝(新潟大学大学院)・村山敏夫(新潟大学)  STEAM教育の実践による心理的効果の評価: 幼小中高の学びの連続性に着目して
3	13:55					
3	14:00	A-3 ⑧ 友定章子(鳥取大学)・溝口達也(鳥取大学)・真野祐輔(広島大学)・早田透(鳴門教育大学)  授業者と授業観察者のプラクセオロジー装備の特徴: 校内授業研究における熟練教師と若手教師についてのケース・スタディー	B-3 ⑦ 長沢圭祐(新潟市立早通南小学校)・阿部好貴(新潟大学)  Argumentationを視点とした練り上げにおける論拠の対象化に対する教師の支援に関する研究: 小学校第1学年「繰り上がりのある足し算」を事例として	C-3 ⑦ 山川春路(香川大学教職大学院院生)  中学数学での多様性を活かした学習による主体的な学習: オープンエンドアプローチを用いた一次関数の利用の授業分析から	D-3 ⑧ ラバキ ガンディ(Hiroshima University)  Professional Standards for Teachers, Teachers Curriculum and Reflection in Papua New Guinea	E-3 ① 田口亮(上尾市立大石中学校/埼玉大学大学院教育学研究科院生)  中学校数学科における自己評価活動に関する一考察: 相互評価活動を取り入れた授業実践から
4	14:25					
4	14:30	A-4 ⑧ 湯田しおり(広島大学人間社会科学研究科)  ザンビアにおける数学教師の気づきに関する研究	B-4 ⑦ 石井洋(北海道教育大学函館校)  算数教育における学習者用デジタル教科書の活用意欲に関する一考察	C-4 ⑤ 岡本啓(香川大学大学院教育学研究科院生)・吉川雅弥(香川大学大学院教育学研究科院生)・杉野本勇氣(香川大学)  後期中等教育段階におけるネガティブ・ケイパビリティの様相: 二次方程式の目地の考察を事例に	D-4 ⑨ Doan Le Minh Hong(広島大学大学院人間社会科学研究科)・Shinno Yusuke(広島大学)  Potential of a Graph-theoretical SRP: based on a priori analysis	E-4 ① 片山竜二(埼玉大学教職大学院)  中学校における二次関数の授業に関する一考察: 創発的モデル化を視点として
	14:55					
	15:05	休憩(10分)				

	(座長)	溝口 達也 ②	近藤 裕 ②	岩崎 浩 ⑤	加藤久恵 ⑨	宮川 健 ⑦
5	15:05	A-5 竹間光宏(立命館守山中学校・高等学校/広島大学大学院人間社会科学研究科)  コンセプチュアル・スキルの育成を志向する教育実践:論理パズルを用いて	B-5 花谷泰希(岡山大学大学院教育学研究科)・岡崎正和(岡山大学)  社会的オープンエンドな問題を用いた授業における社会数学的価値観に関する研究:数学学習における批判的思考の明確化を目指して	C-5 升谷有里(島根大学大学院教育学研究科院生)・下村岳人(島根大学大学院教育学研究科)  分数学習におけるUnitizing・Norming・Partitioning能力の関連に関する一考察	D-5 渡邊耕二(宮崎国際大学教育学部)・丸山鈴奈(宮崎国際大学教育学部学部生)  認知診断モデルを用いた途上国の数学学力の実態について:TIMSS2019の6カ国に注目した二次分析	E-5 竹元一平(岡山大学大学院教育学研究科)・服部裕一郎(岡山大学)  ICT活用による生徒の統合的・発展的に考える力の育成を目指した高校数学授業の実践的研究:数学I「 $y=a(x-p)^2$ のグラフ」の授業を事例として
6	15:35	A-6 関谷和生(鳴門教育大学大学院)  数学の学業成績に影響を与えるレジリエンス要因の検討:PISA2022調査の二次分析を基にして	B-6 川嶋大貴(埼玉県秩父市立吉田中学校)  個別最適な学びと協働的な学びの一体化による「主体性を育む」数学の授業:相似な図形「平行線と比」における実践	C-6 板垣大助(島根大学大学院教育学研究科院生)・下村岳人(島根大学教育学部)  初期学習において包摂概念として図形を捉える際の様相:小学校4年生における平行四辺形の学習を通して	D-6 木根主税(宮崎大学)・添田佳伸(宮崎大学)・渡邊耕二(宮崎国際大学)  数学教育における生徒の価値観形成に及ぼす教師の影響に関する研究(10):教師の価値観アラインメント方略に関する教授学的シッソーションモデルを援用した授業分析	E-6 古賀翔也(岡山大学大学院教育学研究科)・服部裕一郎(岡山大学)・中村剛(広島県立広島中・高等学校)  「拡張的学習」の理論に基づく数学授業モデルの提案:高等学校数学に焦点をあてて
7	16:05		B-7 藤井天(所沢市立所沢中学校)  生徒の問いを活かし、学習意欲を引き出す授業の研究:「発問」と「問題設定」に焦点を当てて	C-7 日野圭子(宇都宮大学)・上野友美(下野市立祇園小学校)  乗法九九の構成の授業における数学的ディスコースの考察	D-7 安部喜敬(広島大学大学院)  開発途上国における認知診断モデルを用いた算数学習アセスメントの開発研究(1):教育アセスメントの理論的枠組みに関する一考察	E-7 佐々木淳(公立大学法人 下関市立大学)  「条件付き確率」の問題に対する誤答分析及び授業導入の一考察
	16:30	休憩(10分)				
	16:40	<b>開会行事・総会(16:40~18:10):201講義室</b>				
	16:40 18:10					



<第2日> 12月15日(日) 午後

		A会場(201講義室)	B会場(202講義室)	C会場(204講義室)	D会場(205講義室)	E会場(206講義室)
(座長)			石橋一昂	木根主税	濱中裕明	早田透
11	13:05	共同研究 (13:05-14:30)  数学教育研究におけるエージェンシャル・リアリズムの展開  ○和田信哉(鹿児島大学)・ 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・ 影山和也(広島大学大学院人間社会科学研究科)・ 中川裕之(東京理科大学)	B-11 ⑦  山本武寿(愛知県立惟信高等学校)  発問と対話によって数学的活動の活性化を目指す研究:展開の導入場面を事例として	C-11 ⑤  柴原大樹(三重大学)  算数・数学科における量を核にした関数概念の獲得過程:小学校の関数指導における量の線分化	D-11 ⑥  杉田有生人(早稲田大学大学院)・岸本大(早稲田大学大学院)・宮川健(早稲田大学)  ひもの結び目の種類に着目した数学的探究:高等学校でのSRPの実践を通して	E-11 ⑦  井上翔太(広島大学大学院人間社会科学研究科)  学習における生徒の主体性を高める授業手法と教材の開発:高等学校数学科における『学び合い』とICEモデルのI・Cフェーズに着目して
12	13:35		B-12 ⑦  佐々木亮輔(三重大学大学院教育学研究科)  高等学校数学科における効果的な演習授業の考察	C-12 ⑥  小田木香純(埼玉大学教職大学院)  数学的活動における既習事項の捉え直しに関する一考察	D-12 ⑥  梅澤樹(横浜国立大学教職大学院)  中学校の図形領域における発展的に考察するための操作的活動とその役割	E-12 ⑦  松原和樹(埼玉大学教育学部)・服部裕一郎(岡山大学)・井上優輝(広島大学附属中・高等学校)・津島久美(岡山県総合教育センター)  離散数学を題材とした探究型学習支援システムの構築とその実践:オンラインを活用した「鳩の巣原理」を教材とする実践
13	14:05	B-13 ⑦  西村勇真(埼玉大学大学院教育学研究科)  数学の理解を促進させる数学的活動に関する研究:高等学校の「場合の数と確率」に焦点を当てて	C-13 ③  大谷洋貴(大妻女子大学)  社会批判的オープンエンドな問題の開発方法の検討と例証:啓発ポスターを題材として	D-13 ⑥  青木孝子(東海大学)  正四面体と正八面体の空間充填:大きな正四面体にするときの正四面体と正八面体の数の増え方に関連して	E-13 ⑦  岸本大(早稲田大学大学院院生)・宮川健(早稲田大学)  プログラミングの活用を前提とした数学的探究の可能性:サイコロゲーム“The greedy pig”を題材に	
	14:30 14:40		休憩(10分)			

	(座長)	和田信哉	岡崎 正和	日野圭子	渡邊慶子	上ヶ谷友佑
14	14:40 15:05	A-14 ⑨ 吉川昌慶(兵庫教育大学)・小川俊彦(早稲田大学大学院教育学研究科研究生)・袴田綾斗(高知大学)  探究型数学ゼミにおける教師および学生の活動:「折紙の数学」を題材とするSRPでの役割の推移	B-14 ⑨ 紙本裕一(東京未来大学)  算数科において「集合の考え」を育むことの再解釈:教科書における偶数・奇数の取扱いの分析を通じて	C-14 ② 伊藤太一(埼玉大学教育学部)・大橋亮河(横浜国立大学教育学部附属横浜中学校)  数学学習への信念の転換を促す学習評価の研究:テストへのメモの持ち込みに着目して	D-14 ⑦ 長江利子(埼玉大学教育学部研究生)  安心して学び合える環境の実現につながる数学的活動	E-14 ① 渡辺信(生涯学習数学研究所)・青木孝子(東海大学)  生涯学習としての数学の学習は可能か
15	15:10 15:35	A-15 ⑨ 影山和也(広島大学大学院)・松島充(香川大学)  インクルーシブ理数教育の概念化:図の基盤と構成要素	B-15 ③ 古川慎一郎(江東区立第三砂町中学校)  高校数学で振り返る高校数学	C-15 ② 大山翔平(広島大学大学院人間社会科学研究科)  数学的表記の意味に関する一考察:表記と対象のつながりに着目して	D-15 ⑦ 内田豊海(鹿児島女子短期大学)  数学教育における個別最適な学びと協働的な学びの授業構成原理に関する研究:様々な失敗事例の原因分析を通して	E-15 ⑦ 渡辺信(生涯学習数学研究所)  数学のワクワク感を伝えたい:Technology活用で動きを見る
16	15:40 16:05	A-16 ② 影山和也(広島大学大学院)・西宗一郎(広島大学附属三原中学校)  数学教育へのエコロジカル・ダイナミクス・アプローチ:集団的注意アンカーの創発とそのシフト	B-16 ⑨ 藤川真碧(関東学院大学)・三浦寿那(関東学院大学)・中和渚(関東学院大学)  国際バカロレアのミドル・イヤーズ・プログラムにおける教科書分析:二次関数に焦点を当てて	C-16 ② 早川佳那(広島大学大学院人間社会科学研究科)  数学学習におけるメタファー的思考に関する研究:ディスコース分析を用いたメタファー的思考の分析枠組みについて	D-16 ⑦ 吉村直道(愛媛大学)  数学学習における構成的な学習と教授的な学習による学習経験の定着に関する比較研究(3):異なる学年,異なる単元でみる1年後調査結果の特徴について	E-16 ⑤ 熊本ゆい(横浜国立大学教職大学院)・八神純一(横浜国立大学教育学部附属横浜中学校)  事象から関数関係を見だし解釈する力を育成する単元の構成
17	16:10 16:35	A-17 ⑨ 西宗一郎(広島大学附属三原中学校)  ケアの視点からみる数学の小集団活動の現状	B-17 ③ 荻原公美恵(関東学院大学)・中和渚(関東学院大学)・中島康希(横浜国立大学教職大学院)  高校家庭科における数学との教科横断授業の成果と課題:将来を見通した経済設計における数列の利用	C-17 ② 多田健人(横浜国立大学教職大学院院生)・二瓶哲哉(川崎市立川崎高等学校附属川崎中学校)  平面図形の面積から空間図形の表面積を捉える活動により公式の意味理解を促す学習指導	D-17 ⑦ 伏木智彬(埼玉大学大学院教育学研究科)  ICTを活用した創発を促す算数・数学授業に関する研究:ロイロノートに注目して	E-17 ⑤ 八神純一(横浜国立大学教育学部附属中学校)・両角達男(横浜国立大学)  自然数を連続する自然数の和の式に表す探究活動:中学生が数学を創造的に学ぶための教材と活動の開発
	16:35 16:45	休憩(10分)				
	16:45 16:55	閉会行事(16:45~16:55):201講義室				